

# ありたい自分を目指して 今どき50代女性のおしゃれ意識と髪へのおもい

生活者研究センター  
主任研究員 小川 妙

今の50代は、ちょうどバブル期に青春時代を過ごした年代。働く女性が増え始め、当時からおしゃれに敏感だった世代といえます。また、現在のライフスタイルでも、有職率は70%を超え、仕事に、友達とのつき合いにと、人と会う機会の多い毎日を送っています。そんな女性たちが日々気を使っているのが、髪のこと。髪へのおもいを通して、今どき50代女性の前向きでパワフルなおしゃれ意識がみえてきました。

- 50代女性の髪の長さに見るおしゃれ意識
- おしゃれのために、日々、髪に気を配る
- ありたい自分を目指して「美しさ」への努力の実態
- いつまでも、ひとりの女性として輝きたい、というおもい

**【調査概要】**

「20～60代女性 美容と健康に関する定量調査」

調査期間：2014年12月  
調査方法：インターネット調査  
調査対象：首都圏在住20～60代女性  
回答者数：1000人

ベンチマーク調査「年齢による髪の変化」

調査期間：2016年5月  
調査方法：インターネット調査  
調査対象：首都圏在住40～60代女性  
回答者数：40代 142人、50代 102人、60代 109人

「髪へのおもいと  
ヘアカラーリング・スタイリング行動調査」

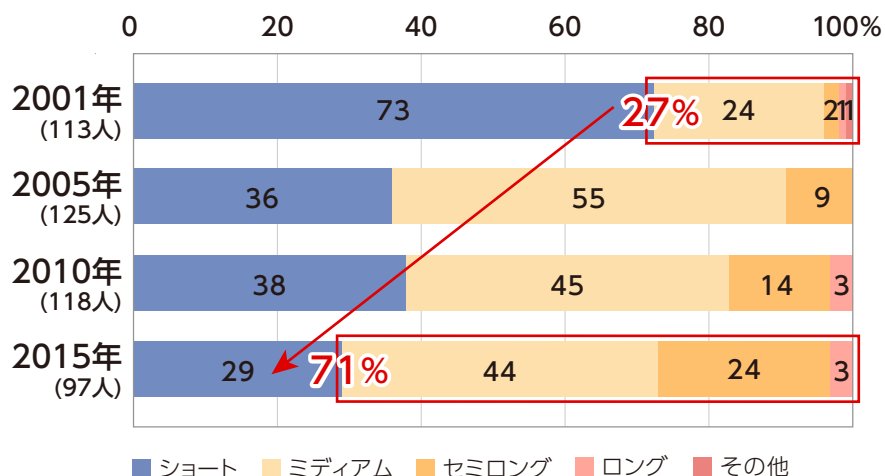
調査期間：2016年4～10月  
調査方法：家庭訪問インタビュー調査  
調査対象：首都圏在住40～60代女性  
対象者数：12人

ベンチマーク調査「髪の長さのトレンド」

調査期間：2001年～2015年(各11月)  
調査方法：インターネット調査  
調査対象：首都圏在住50代女性  
回答者数：2001年 113人、2005年 125人、2010年118人、  
2015年97人

## 50代女性の髪の長さに見るおしゃれ意識

髪の長さのトレンド調査から、50代女性では、昔は約7割の人がショートでしたが、徐々にミディアムやセミロングの人が増え、この15年で長めの髪の人が7割まで増えました。そこからは、年齢を重ねても、なりたいた髪型をあきらめず、髪のおしゃれを楽しみたいという意識も高まってきたこともうかがえます。(図1)



首都圏在住50代女性(花王 調べ)

(図1)50代女性 髪の長さの変化

## おしゃれのために、日々、髪に気を配る

そんな50代の女性たちに、「普段、おしゃれや身だしなみで気を配っていること」を聞いてみると、やはり髪への意識は高く、「ヘアスタイル・髪色など」が二位にあがりました。他の年代と比べても、順位が高い結果となりました。(表1)

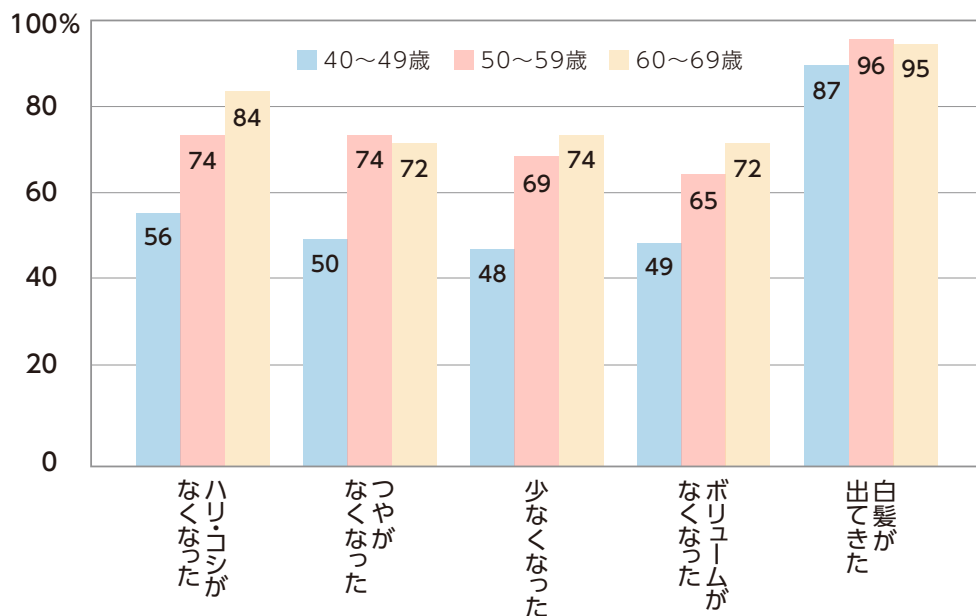
(表1) 普段のおしゃれや身だしなみで気を配っていること

(単位：%)

30代 (200)		40代 (200)		50代 (200)	
体型	42	外出着	38.5	姿勢	39.5
汗のニオイ・体臭	41.5	体型	38	ヘアスタイル・髪色など	37.5
外出着	41	ヘアスタイル・髪色など	36	体型	36
ヘアスタイル・髪色など	40	顔の肌の状態	35	礼儀や立ち居振る舞い	34.5
口臭	36.5	姿勢	33.5	外出着	31.5
顔の肌の状態	35.5	汗のニオイ・体臭	33	口臭	28
メイクのやり方	33	礼儀や立ち居振る舞い	32.5	顔の肌の状態	25.5
メイクの状態	33	口臭	31	汗のニオイ・体臭	25
姿勢	32.5	産毛やムダ毛の処理	28	メイクのやり方	24.5
礼儀や立ち居振る舞い	30.5	メイクの状態	24	メイクの状態	21.5
産毛やムダ毛の処理	29	ふだん着	23	手の肌の状態	20.5
靴	23.5	バッグ・かばん	23	ふだん着	19

30～50代女性 600人(複数回答)  
(花王 生活者研究センター調べ)

一方で、年齢による髪の変化についての調査では、「白髪が出てきた」、「ボリュームがなくなった」、「ハリ・コシがなくなった」、「つやがなくなった」などが、50代になると、いっそう増えています。髪を重要視するのは、髪の悩みが多くなるのが理由の1つと考えられます。(図2)

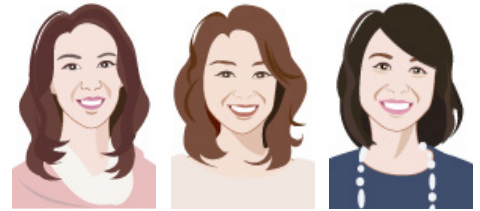


首都圏在住40～60代女性 353人(花王 生活者研究センター調べ)

(図2) 年齢による髪の変化

## ありたい自分を目指して「美しさ」への努力の実態

実際に、訪問インタビューで聞いてみると、「エレガント」、「ナチュラルでおしゃれ」、「清潔感があって品のある女性」など、それぞれにありたい自分の理想のイメージ像をしっかりと持っていることが印象的でした。そのイメージに近づき、ありたい自分の姿の実現には、「髪色」や「ヘアスタイル」が、重要と考えているようでした。髪のみさまざまな悩みには対処しながら、自分の目指す髪色、思い通りのヘアスタイルのためにいろいろな工夫をしていることがわかりました。



### 事例 1



Aさん(56歳)会社員  
夫、息子(30歳)

#### ありたい自分

清潔感のある、品の良い女性でいたい。

#### 目指す髪色・ヘアスタイル

「白髪がない」「落ち着いた髪色」「うるおいのある内巻きボブ」

#### 髪悩み

白髪が一週間で出てきてしまい、きちんとできていない、清潔感がない感じがする。髪が薄くなり、トップにボリュームがない。サイドがパサついて広がる。

#### こんな工夫で実現

洗髪後、ドライヤーで根元中心に温風と冷風を交互に→パサつかないようにサイド毛先にオイル→トップはふんわりさせるためにくるくるドライヤーでブロー→サイドは横に引き出すようにブロー→ヘアスプレーでヘアスタイルをキープ。

#### ポイント

美容師にアドバイスはもらうが、自分なりのやり方。  
使う剤は、評判の良い物をネットで調べて使う。

#### <使うアイテム>

- ・くるくるドライヤー
- ・オイル
- ・スプレー
- ・ヘアマスカラ



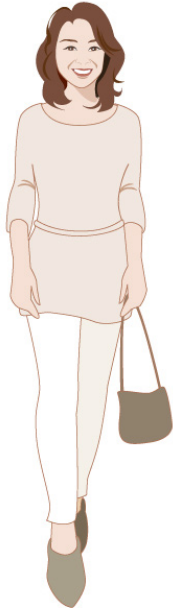
### ヘアカラー状況

2015年

■ 部分染め ■ 全体染め

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		
美容室	自宅染め	自宅染め	カラー専門店	自宅染め	自宅染め	美容室	自宅染め	自宅染め	美容室	美容室	自宅染め	自宅染め

## 事例 2



Bさん(54歳)パート  
夫、長女(高3)、次女(高1)

### ありたい自分

人とのコミュニケーションを大事にしたいから明るく元気でナチュラル、おしゃれな女性でいたい。

### 目指す髪色・ヘアスタイル

作りこまない自然なウェーブ・自然でツヤやかな髪色。

### 髪の悩み

髪が細くてハリがない。トップが透けてペタンとする。乾燥してツヤがない。しっとりまとまらない。

### こんな工夫で実現

パーマがキレイにかからなくなるから、白髪は自宅でマニキュアで染めている。メッシュも入れることができている。ボリュームが出るシャンプーで洗い、乾燥防止とツヤのためにオイルを毛先につけて地肌中心にドライヤーで乾燥。出かけるときはホットカーラーでエレガントに仕上げる。

### ポイント

使う剤は、美容師のおすすめや美容情報でアップデート。  
昔ながらのホットカーラーで、ボリュームアップ。

#### <使用アイテム>

- ・ホットカーラー
- ・オイル
- ・スタイリング  
フォーム
- ・育毛剤



このように、白髪染めは、イベントや目的に合わせ、美容室か自宅染めを使い分け、合理的、計画的にキレイな髪色をキープする工夫をしていました。また、シャンプーやカラーリング、スタイリングに関するアイテムなどは、美容師からのアドバイスをはじめ、テレビやインターネットなどの情報をもとに、新しいものも取り入れています。一方で、スタイリングに関しては、美容師からのアドバイスは取り入れながらも、使っているのは、慣れ親しんだ道具である昔ながらのホットカーラーやくるくるドライヤーなどで、自分なりのやり方を変えずにヘアスタイルを仕上げていました。

## いつまでも、 ひとりの女性として輝きたい、というおmoi

50代女性たちの髪へのおmoiと行動を通して感じたのは、他人からどう思われるかの意識だけでなく、さらに、「年齢を重ねてもこうありたい自分」というものを持ち、自分目線の目標をもっておしゃれを楽しんでいるということでした。年齢による変化を受け止め、悩みにもポジティブに対応する女性たちのパワーは、まわりにも届いているようでした。

「いつまでもひとりの女性として輝きたい」というおmoiをもつ、そんな今どき50代女性たちの「これから」を楽しみに、エールの気持ちをもって見つめていきたいと思いました。



●お問い合わせ・ご意見は **花王株式会社 生活者研究センター**

〒131-8501 東京都墨田区文花 2-1-3 TEL. 03-5630-9963(月～金 9:00～17:00) FAX. 03-5630-9584

くらしの研究 <http://www.kao.co.jp/lifei/>

※掲載の記事・写真の無断掲載・複写を禁じます。